





# ***ATTACHMENTS***





**FRD**  
FURUKAWA







# ATTACHMENT ALL PRODUCTS

## 油圧圧砕機

P3～8

SRC解体大割用圧砕機 **Vz**シリーズ

小割用油圧圧砕機 **Vs**シリーズ

マグネット付小割圧砕機

大割用油圧圧砕機 **Vx**シリーズ

多機能型鉄骨カッター **Vc**シリーズ

## 油圧ブレーカ

P9～13



超低騒音油圧ブレーカ **SS-Box**シリーズ

小型油圧ブレーカ **Fx**シリーズ

中・大型油圧ブレーカ **Fxj**シリーズ

超大型・超低騒音型油圧ブレーカ

ロッドの形状と用途

## 特注仕様油圧ブレーカ

P14

解体ブラケット仕様油圧ブレーカ

トンネル仕様油圧ブレーカ

耐熱仕様油圧ブレーカ

水中仕様油圧ブレーカ

特殊仕様油圧ブレーカ

## B-Pro / B-Pro Lite

P15

## 油圧ブレーカ整備

P16

## 安全マニュアル

P17～18

## つかみ機 White Fork

P19～20

## アタッチメント交換カプラ Fロック

P20

## 安全にお使いいただくために

P21

## 国内営業拠点

P22



省力化の切り札! <解体 & 切断>の1台で二役

# SRC解体大割用圧碎機 V<sub>Z</sub>シリーズ

- クラス最大径のセンタピンが、アームの開きやガタツキを抑え、カッターの切断能力を持続させます。
- Wフリクションプレートの採用により、フレーム～アーム間のガタツキを防止、安定的な切断作業を実現。
- 大容量ハイスピードバルブを標準装備。
- クラス最大級の開口幅と先端破砕力とを実現。

| Model         |     | Vz-7  | Vz-12 |
|---------------|-----|-------|-------|
| 質量            | kg  | 2,590 | 3,890 |
| 全長            | mm  | 2,475 | 2,800 |
| 全幅            | mm  | 1,760 | 2,085 |
| 最大開口幅         | mm  | 1,050 | 1,350 |
| 先端破砕力         | kN  | 990   | 1,280 |
| カッター中央切断力     | kN  | 2,634 | 3,519 |
| カッター長         | mm  | 500   | 560   |
| 常用圧力          | MPa | 32    | 32    |
| 推奨油圧ショベル質量 ※1 | ton | 19～25 | 29～38 |
| ハイスピードバルブ     |     | 標準装備  | 標準装備  |
| 旋回方式 (標準) ※2  |     | フリー旋回 | フリー旋回 |

※1 推奨油圧ショベル質量は、搭載可能な油圧ショベルの目安を質量で表しています。

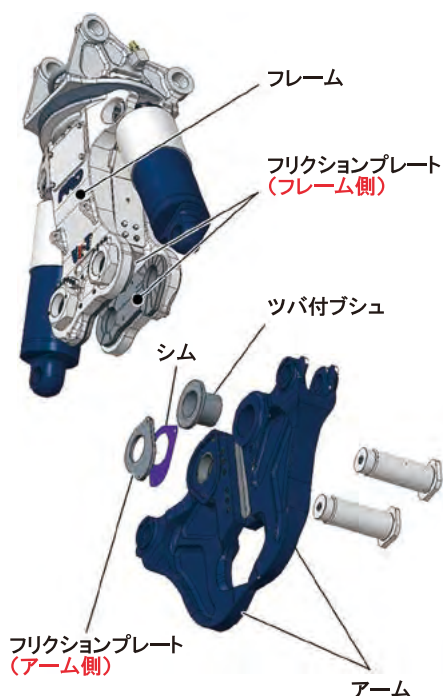
詳しくは油圧ショベルの機種・型式・仕様をご確認の上、お問い合わせください。

※2 油圧旋回装置の装備につきましては、お問い合わせください。



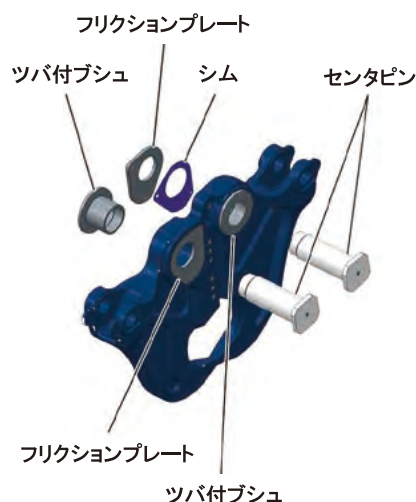
## アーム振れ止め機構

アーム振れ止め機構とは、フレーム側とアーム側に配置されたダブルのフリクションプレートが、切断力を低下させるアームの開きを抑え、ガタツキを防止します。フレーム側のフリクションプレートはねじれ方向の力を受け止め、アーム側のフリクションプレートはアームとフレームとの接触面積を大きくし、アームの開きを抑えます。



## センタピン調整機構

センタピンのすき間調整は、ツバ付ブシュとフリクションプレートとの間にシムを入れるだけ。すき間調整が終わったら、センタピンのナットを締め込み終了。ナットは15°ピッチで調整でき、整備性も抜群です。

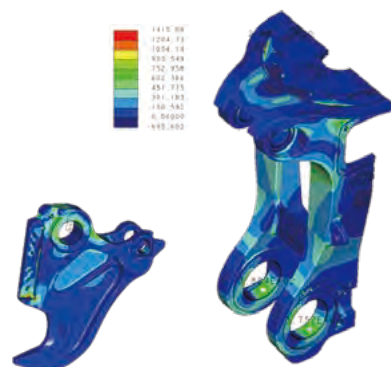


## クラス最大径のセンタピン

アーム取付部のボス径接触面積を約50%増した(当社従来機比較)クラス最大径のセンタピン。切断力を低下させるアームの開きを抑えます。

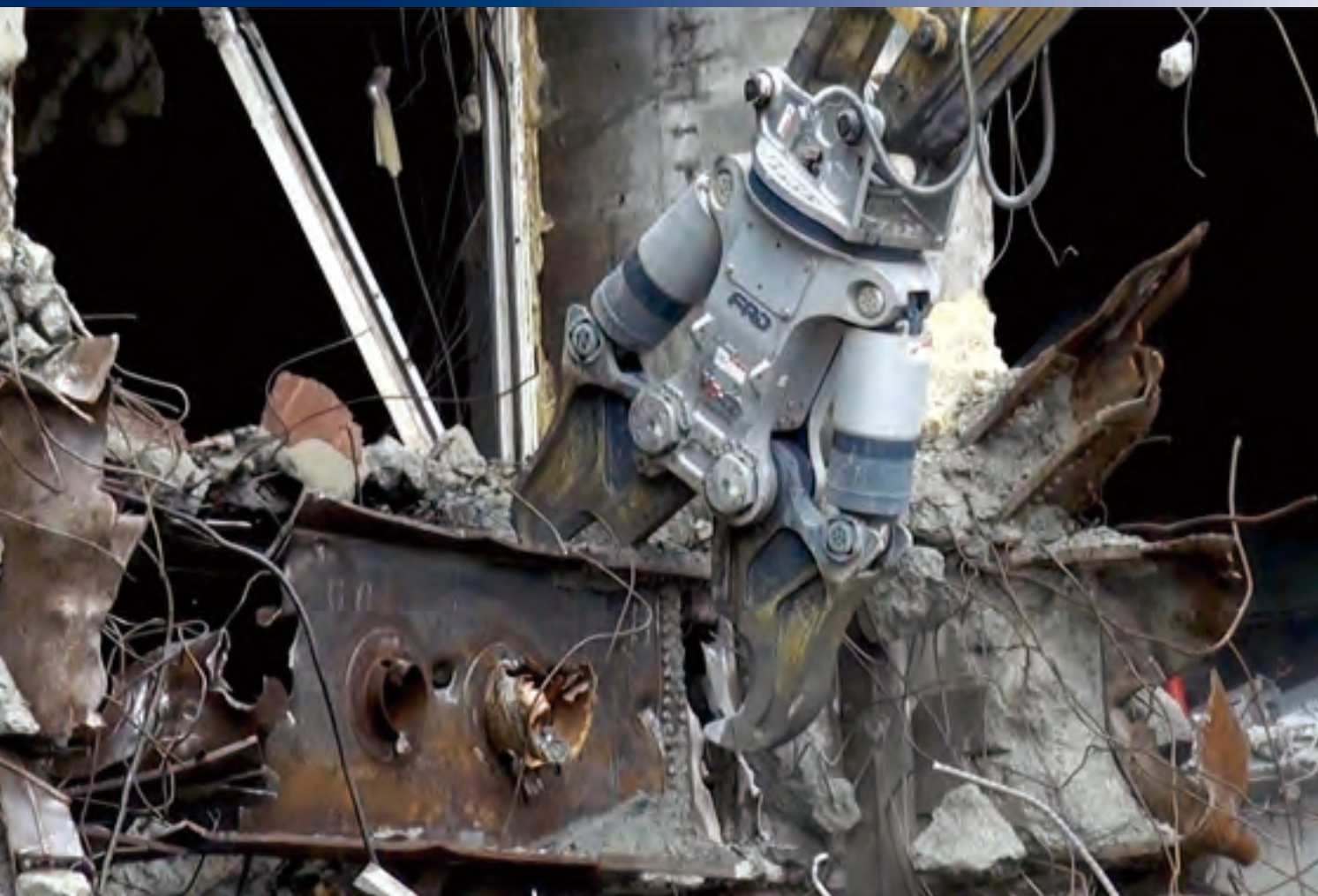
## 軽量・強靱なボディ

古河独自の3D構造強度解析を行い、定荷重下、動的荷重下での応力解析を実施。無駄を省いたフレーム、スリムで強靱なアーム形状を作り上げました。素材に高強度耐摩耗鋳鋼を使用、軽量化と耐久性とを両立させました。



## ボックス構造フレーム

ボックス構造を採用することでフレームの剛性を向上、信頼性をさらにアップ。ガラや鉄筋が侵入しないよう、サイドカバーを標準装備しました。



### 最強の破砕力

強力な圧砕力を発揮する高出力倒立型油圧シリンダを搭載。  
2本シリンダの特長を最大限に生かすセンタピンの配置とアーム形状により、クラス最大級の開口幅と先端破砕力とを実現。

### 鉄骨・鉄筋切断カッター

Vz-7は500mm、Vz-12は560mmの全長をもつ一枚刃です。4面が使用できる経済的なカッター刃です。

### 破砕性に優れるアーム形状

密着したコンクリートを破砕しやすいウエッジアームのふところ幅は広く、H鋼や鉄筋を切断しやすいようにふところ長を大きく取りました。  
対象物を包み込み、逃がさず、圧砕・切断ができます。



### 大容量ハイスピードバルブ

大容量ハイスピードバルブを標準装備。  
閉口スピードが速く、作業効率をさらにアップさせることができます。

### ピストンロッドガード

大型スライド式ロッドガードをピストンロッド部に標準装備

### 360° フリー旋回機構

フリー旋回機構が、あらゆる方向・角度での連続作業を可能にしています。



# 小割用油圧圧砕機 Vsシリーズ

- 高出力トラニオンシリンダと大型ツースによる強力な破碎力。
- 大割ガラの破碎に、アクティブ・フレームの開口幅はクラス最大級。
- 3次元構造解析による頑強なボックス構造フレーム採用。
- 全機種に大容量ハイスピードバルブを標準装備。



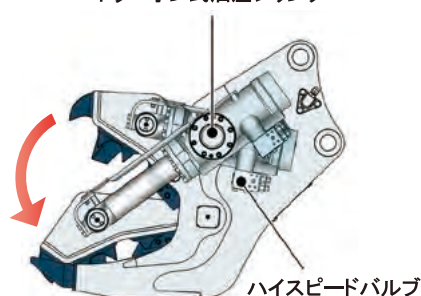
| Model        |     | Vs9-Ⅱ | Vs15-Ⅲ | Vs22-Ⅲ | Vs35  |
|--------------|-----|-------|--------|--------|-------|
| 質量           | kg  | 655   | 1,140  | 1,760  | 2,760 |
| 全長           | mm  | 1,415 | 1,680  | 2,003  | 2,300 |
| フレーム幅        | mm  | 367   | 428    | 496    | 600   |
| 最大開口幅        | mm  | 618   | 740    | 880    | 1,030 |
| 先端歯圧砕力       | kN  | 360   | 570    | 700    | 1,035 |
| 中央歯圧砕力       | kN  | 490   | 790    | 910    | 1,355 |
| カッター長        | mm  | 140   | 160    | 180    | 240   |
| 常用圧力         | MPa | 22~25 | 28~32  | 28~32  | 28~32 |
| 推奨油圧ショベル質量 ※ | ton | 6~9   | 10~16  | 19~25  | 25~38 |
| ハイスピードバルブ    |     | 標準装備  | 標準装備   | 標準装備   | 標準装備  |

※ 推奨油圧ショベル質量は、搭載可能な油圧ショベルの目安を質量で表しています。詳しくは油圧ショベルの機種・型式・仕様をご確認の上、お問い合わせください。

## トラニオン方式の油圧シリンダ

強力な破碎力とコンパクト化を両立したトラニオン方式の油圧シリンダ採用。

トラニオン式油圧シリンダ



## 大容量ハイスピードバルブ

大容量ハイスピードバルブを標準装備。アクティブ・フレームの閉口スピードが速く、作業効率がアップします。

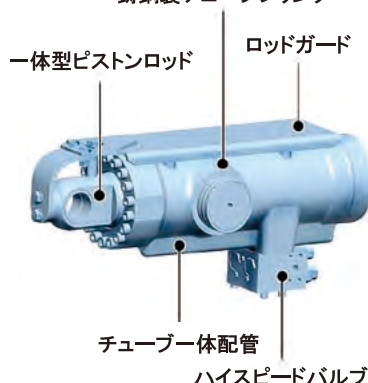
## 鉄筋カッター

カッター刃は4面が使用でき経済的です。鉄筋の切断・回収作業が迅速に行えます。

## 鋳鋼製油圧シリンダ

Vs15-Ⅲ & Vs22-Ⅲには、鋳鋼製一体構造の油圧シリンダを搭載。

鋳鋼製チューブシリンダ



## V字形状アクティブ・フレーム

V字形状のアクティブ・フレームと破碎物を抱きかかえる湾曲フレームとが効率よく対象物を噛み砕きます。

## ボックス構造フレーム

3次元構造解析を行うことで、ボックス構造フレームの耐久性、信頼性をさらにアップしました。



# マグネット付小割圧砕機

- アクティブ・フレームに電磁石を装着することで、圧倒的な作業範囲を実現。
- 軽量で省電力、強力な吸着力の24Vバッテリー式マグネット。
- クラス最大級の開口幅と高出カトラニオンシリンダによる強力な破砕力。
- 全機種に大容量ハイスピードバルブを標準装備。



| Model         |     | Vs15-Ⅲ |       | Vs22-Ⅲ |       |         | Vs35  | Vs45  |
|---------------|-----|--------|-------|--------|-------|---------|-------|-------|
|               |     | 標準     | 強化型   | 標準     | 強化型   | フレーム装着型 |       |       |
| 質量（電磁石装着）     | kg  | 1,360  | 1,425 | 2,050  | 2,195 | 2,170   | 3,110 | 4,500 |
| 全長            | mm  | 1,680  | 1,680 | 2,003  | 2,003 | 2,003   | 2,300 | 2,375 |
| フレーム幅         | mm  | 428    | 428   | 496    | 496   | 496     | 600   | 800   |
| 最大開口幅         | mm  | 740    | 740   | 880    | 880   | 880     | 1,030 | 1,165 |
| 先端歯圧砕力        | kN  | 570    | 570   | 700    | 700   | 700     | 1,035 | 1,074 |
| 中央歯圧砕力        | kN  | 790    | 790   | 910    | 910   | 910     | 1,355 | 1,454 |
| カッター長         | mm  | 160    | 160   | 180    | 180   | 180     | 240   | 240   |
| 常用圧力          | MPa | 28～32  | 28～32 | 28～32  | 28～32 | 28～32   | 28～32 | 32    |
| 推奨油圧ショベル質量 ※1 | ton | 10～16  | 10～16 | 19～25  | 19～25 | 19～25   | 25～38 | 40～48 |
| 電磁石質量         | kg  | 150    | 190   | 190    | 265   | 190     | 265   | 265   |
| 電磁石直径         | mm  | 500    | 600   | 600    | 700   | 600     | 700   | 700   |
| 吸着質量 ※2       | kg  | 70     | 95    | 95     | 130   | 95      | 130   | 130   |
| ハイスピードバルブ     |     | 標準装備   |       | 標準装備   |       |         | 標準装備  | 標準装備  |

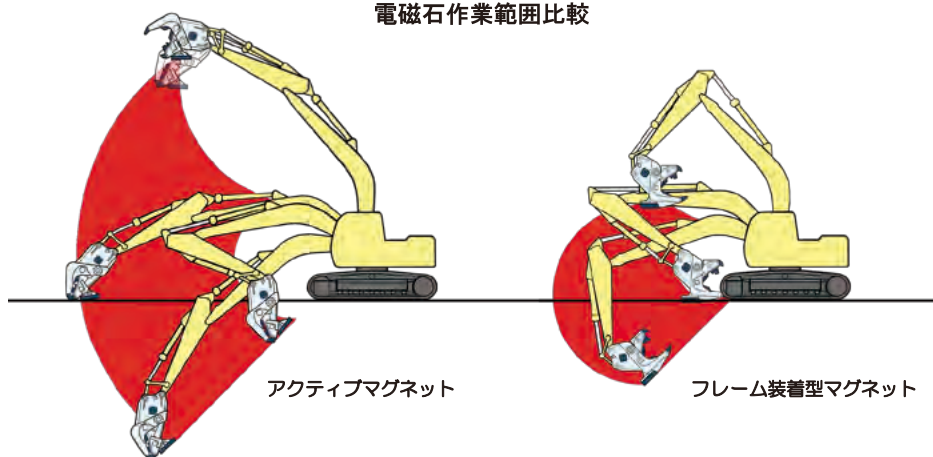
※1 推奨油圧ショベル質量は、搭載可能な油圧ショベルの目安を質量で表しています。詳しくは油圧ショベルの機種・型式・仕様をご確認の上、お問い合わせください。

※2 吸着質量は、かさ比重1.3の対象物を吸着したときの値を示しています。

## 圧倒的な磁石作業範囲

アクティブ・マグネットの作業範囲は、フレーム内蔵型やフレーム装着型に比べより高く、より遠くまでマグネットが届きます。大型トラック等への積み込みもラクラク行えます。

電磁石作業範囲比較



## 高効率・大型マグネット

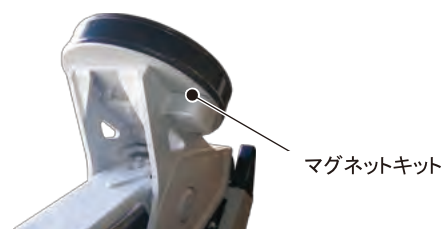
独自の脱磁回路により鉄筋の開放が瞬時に行えます。鉄筋の分離・吸着・開放の一連の作業がスムーズに行えます。

## フレーム装着型マグネット

手元近くに電磁石が届くことが優先される現場用に開発されました。

## マグネットキット

アクティブフレームにマグネットを装着できる取付キットを用意しています。



マグネット付小割圧砕機を装着した油圧ショベルの運転は、車両系建設機械運転技能講習（解体用）修了者であることに加え、小型移動式クレーン運転技能講習の修了者であることを推奨します。



# 大割用油圧圧砕機 Vxシリーズ

- ▶ 高出力倒立型2本シリンダにクラス最大級の開口幅、大割作業に最強の圧砕力を発揮。
- ▶ くさび形の刃先にウェッジアーム、対象物への食い込みに威力を発揮。
- ▶ 全機種に大容量ハイスピードバルブを標準装備。



| Model         |         |     | Vxs25 | Vx75  | Vx145 | Vx235 | Vx375 |
|---------------|---------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 質量 ※1         | 標準      | kg  | 199   | 745   | 1,480 | 2,380 | 3,685 |
|               | オプション対応 | kg  | —     | 720   | 1,430 | 2,320 | 3,608 |
| 全長            |         | mm  | 1,035 | 1,717 | 2,123 | 2,472 | 2,790 |
| 全幅            |         | mm  | 714   | 1,085 | 1,514 | 1,710 | 2,206 |
| 最大開口幅         |         | mm  | 361   | 630   | 950   | 1,100 | 1,450 |
| 先端歯圧砕力        |         | kN  | 245   | 372   | 694   | 1,051 | 1,400 |
| カッター長         |         | mm  | 45    | 105   | 160   | 200   | 210   |
| 常用圧力          |         | MPa | 21    | 28    | 32    | 32    | 32    |
| 推奨油圧ショベル質量 ※2 |         | ton | 2~4   | 6~9   | 10~18 | 19~25 | 29~38 |
| ハイスピードバルブ     |         |     | 標準装備  | 標準装備  | 標準装備  | 標準装備  | 標準装備  |
| 旋回方式          | フリー旋回   |     | 標準    | 標準    | 標準    | 標準    | 標準    |
|               | 油圧旋回    |     | —     | —     | オプション | オプション | —     |

※1 ロッドガード、サイドカバーは、Vx75、Vx145、Vx235、Vx375に標準装備。

※2 推奨油圧ショベル質量は、搭載可能な油圧ショベルの目安を質量で表しています。詳しくは油圧ショベルの機種・型式・仕様をご確認の上、お問い合わせください。

## 倒立型油圧シリンダ

強力な圧砕力を発揮する高出力倒立型油圧シリンダを搭載。  
2本シリンダの特長を最大限に生かすピン配置により、クラス最大級の開口幅と極限まで高めた圧砕性能を誇ります。

## 小径旋回ベアリング

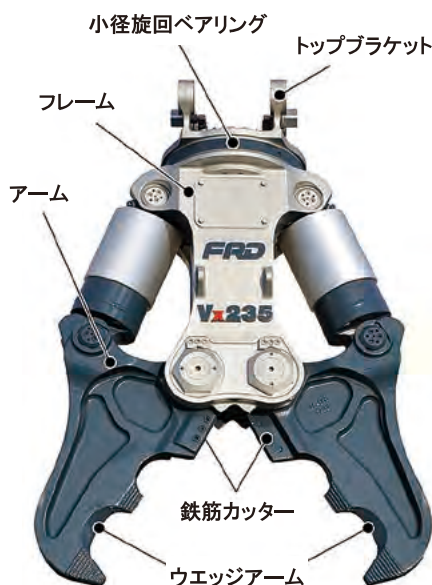
小径の旋回ベアリングを装着することで良好な視界性を確保。  
スピーディに圧砕作業ができます。

## 軽量・強靱なボディ

フレーム、アームには高強度耐磨耗鋳鋼素材\*を採用。  
軽量で強靱なボディを実現しました。  
\* Vx145、Vx235、Vx375は、トップブラケット部を含む3部位に採用。

## 鉄筋カッター

カッター刃は4面が使用でき経済的です。  
鉄筋の切断・回収作業が迅速に行えます。



## 破碎性のよいアーム形状

食い込みのよいくさび形の刃先にふところの大きなウエッジアーム付\*のアーム。  
対象物を包み込み、逃がさず圧砕します。  
\* ウエッジアームはVxs25を除く全機種に装備。

## 大容量ハイスピードバルブ

大容量ハイスピードバルブを標準装備。  
アームの閉口スピードが速く、作業効率がアップします。

## Vxs25 ミニショベル用大割圧砕機

1本シリンダタイプのミニ大割圧砕機。  
ハイスピードバルブ、鉄筋カッターも標準装備。



# 多機能型鉄骨カッター Vcシリーズ

- 切れ味の鋭いストレート歯を標準装備。重量鋼材もラクラク切断。
- 大型のセンタピンにより、アクティブフレームの開きを抑えカッターの切れ味を維持。
- コンクリート大塊も破砕する一体型くさび形状センターツースを装着。
- 全機種に大容量ハイスピードバルブを標準装備。



| Model        |       | Vc9   | Vc15  | Vc22  |
|--------------|-------|-------|-------|-------|
| 質量           | kg    | 735   | 1,200 | 2,240 |
| 全長           | mm    | 1,620 | 1,995 | 2,610 |
| 全高           | mm    | 1,022 | 1,215 | 1,550 |
| 最大開口幅        | mm    | 494   | 660   | 880   |
| 先端歯圧砕力       | kN    | 331   | 550   | 760   |
| カッター中央切断力    | kN    | 616   | 1,050 | 1,475 |
| カッター長        | mm    | 300   | 340   | 530   |
| 常用圧力         | MPa   | 25    | 32    | 32    |
| 推奨油圧ショベル質量 ※ | ton   | 6～9   | 10～16 | 19～25 |
| ハイスピードバルブ    |       | 標準装備  | 標準装備  | 標準装備  |
| 旋回方式         | フリー旋回 | 標準    | 標準    | 標準    |
|              | 油圧旋回  | —     | オプション | オプション |

※ 推奨油圧ショベル質量は、搭載可能な油圧ショベルの目安を質量で表しています。詳しくは油圧ショベルの機種・型式・仕様をご確認の上、お問い合わせください。

## カッター刃

切れ味の鋭いストレート刃を標準装備。4面が使用できるので経済的です。オプションで波型刃、L字型刃を用意しています。

## 軽量・強靱なフレーム

超高強度鋳鋼一体構造フレームを採用。アクティブフレームの開きを抑え、強力なカッター切断力で重量鋼材もラクラク切断。

## 大容量ハイスピードバルブ

閉口スピードをアップする大容量ハイスピードバルブを全機種標準装備。

## くさび形状フレーム

超スリムなくさび形状のフレーム。狭い所への突込み作業での操作性を向上させています。

## 360° フリー旋回機構

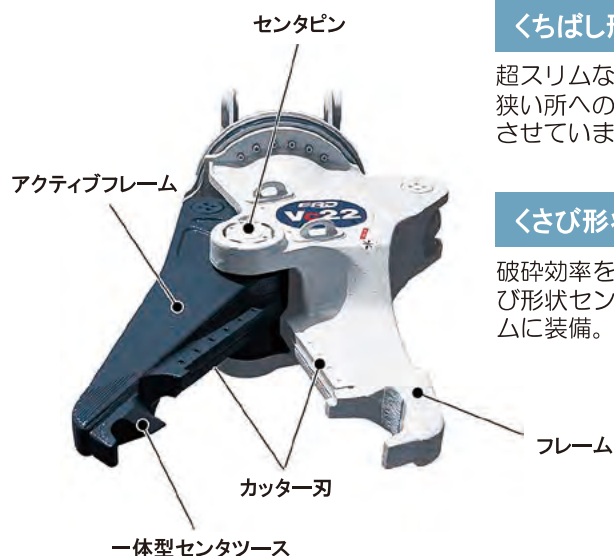
フリー旋回機構が、あらゆる方向・角度での連続作業を可能にしています。

## くさび形状センタツース

破砕効率を追求した、一体型の大型くさび形状センタツースをアクティブフレームに装備。

## ピストンロッドガード

大型スライド式ロッドガードをピストンロッド部に標準装備





# 超低騒音油圧ブレーカ SS-Box シリーズ

『超低騒音油圧ブレーカを用いた解体・掘削工法』が  
NETIS「H25活用促進技術(旧)」に指定されています。

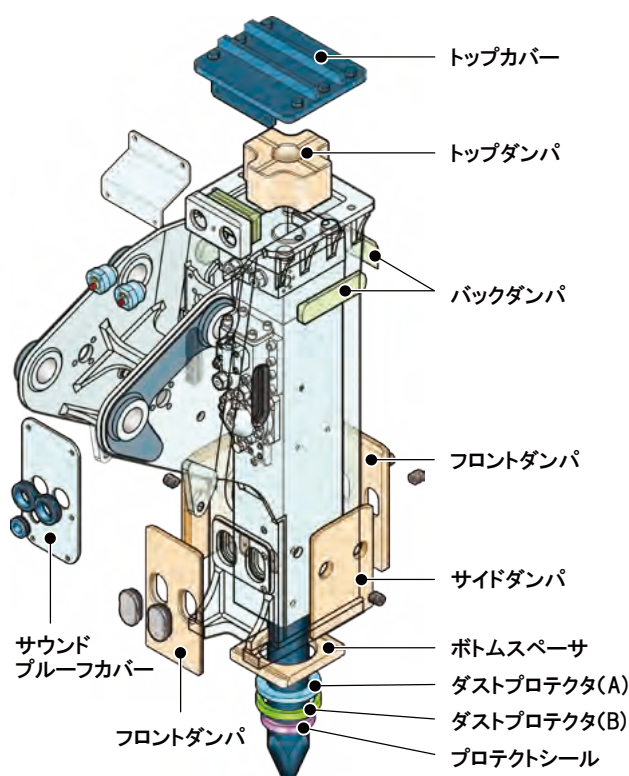


登録No. TH-090016-VR

## 技術の位置付け

超低騒音油圧ブレーカの開発により、今まで騒音問題で敬遠されていた都市部でのビル解体工事や掘削作業等に積極的に活用することができるようになり、国土交通省の公共工事等における新技術活用システム「NETIS」に申請し、登録されました。公共工事で活用実績が積み重ねられたことにより活用効果評価が実施され、2013年4月よりは有用な新技術の『活用促進技術』に位置付けとなりました。平成26年度より、旧実施要領の技術には(旧)を表記することになりました。

## SS - Box仕様の特長



不快と感じる金属打撃音域を低減し音質を軟らかくする静音技術に、スルーボルトレス化\*による油圧ブレーカ本体から発生する音と振動を低減する技術をプラスしました。  
\*Fxj770、Fxj1070は除く

### 密閉型ボックスフレーム構造

ブレーカ本体を密閉型のボックスフレーム構造のブラケットに収めました。  
不快と感じる金属打撃音（高周波音域）を低減、抑制します。

### 耐遮音・耐防振ダンパの採用

遮音性・防振性に優れたダンパが油圧ブレーカ本体をしっかりと保持します。  
大型の特殊ダンパで打撃部を包み込むことで、金属打撃音を低減し音質を柔らかくする効果もあります。

### 大型プロテクトシール

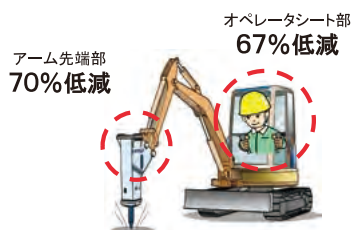
大型のプロテクトシールで構成された防音ブロック部の働きによりフロント下部からの音漏れを低減。  
より一層の静音化を実現しています。

## 騒音・振動低減効果

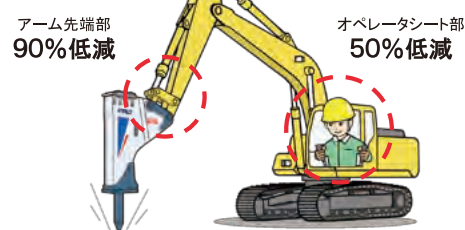
ボルトオンタイプのブラケットに比べ、打撃騒音と振動とを大幅に低減。油圧ショベルへの負荷を低減するだけでなく、オペレータの疲労を大幅に軽減する効果もあります。

\*小型油圧ショベルは、Fx45SS-Box仕様と同クラスのF4サイドブラケット仕様との振動加速度を比較。  
\*大型油圧ショベルは、Fxj275SS-Box仕様と同クラスのF22サイドブラケット仕様との振動加速度を比較。

### 小型油圧ショベル



### 大型油圧ショベル



## 85dB(A)に達する騒音レベル位置(距離)

| Model        | Fx25α | Fx35α | Fx45α | Fx55α | Fxj95 | Fxj125 | Fxj175 | Fxj225 | Fxj275 | Fxj375 | Fxj475 | Fxj770 | Fxj1070 |
|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 境界線までの距離 (m) | 6     | 6     | 6     | 7     | 9     | 12     | 13     | 15     | 15     | 17     | 18     | —      | —       |

騒音規制法では、特定建設作業の騒音が、敷地の境界線において85dBを超えないよう遵守しなくてはなりません。  
本データは当社の社内規定により測定したもので、実際の作業とは油圧ブレーカの本体の設定条件や現場等の条件が異なり保証値ではありません。

# 小型油圧ブレーカ Fxシリーズ

“スルーボルトレス+アキュムレータレス”を実現した  
先進の小型油圧ブレーカ



サイドブラケット



SS-Box



ブラケット

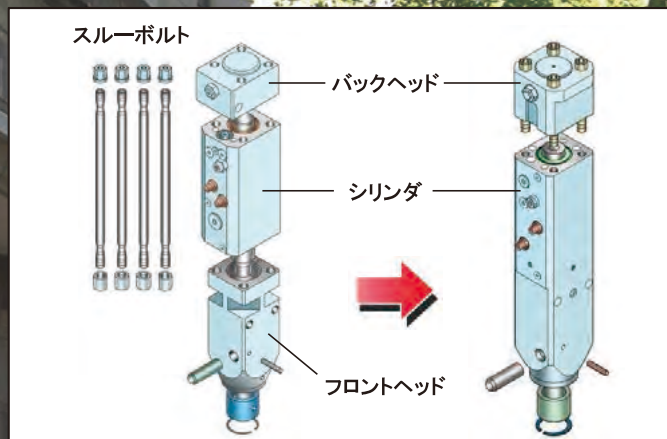


ST-Box

## Fxシリーズ 油圧ブレーカの特長

小型油圧ブレーカに求められる全ての性能を高い次元で結実させた、“スルーボルトレス+アキュムレータレス”のシンプルな本体構造を持つ高機能油圧ブレーカです。

- 高剛性の一体型シリンダ&シリンダライナー方式の採用。
- ピストンのセンタリング機構を更に進化。安定した高打撃性能を実現。
- 油圧ショベルの油量レンジのワイド化にベストマッチング。
- モノブロック構造による低騒音化を実現。
- バックヘッドガス圧の高圧化による高い破碎性能を実現。
- ランニングコスト、メンテナンスコストを低減させる、部品点数が少ないシンプルな構造。



超低騒音油圧ブレーカの詳細は9ページ参照

Fx25 $\alpha$ 、Fx35 $\alpha$ 、Fx45 $\alpha$ 、Fx55 $\alpha$ には、超低騒音油圧ブレーカSS-Box仕様をラインナップ。

| Model         |                   |    | Fx15 $\alpha$ | Fx25 $\alpha$ | Fx35 $\alpha$ | Fx45 $\alpha$ | Fx55 $\alpha$ |
|---------------|-------------------|----|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 総質量 ※1        | サイドブラケット仕様        | kg | 61            | 90            | 131           | 170           | 225           |
|               | SS-Box仕様          | kg | —             | 126           | 168           | 218           | 305           |
|               | ブラケット仕様（縦型）       | kg | 60            | 83            | 129           | 173           | 220           |
|               | ST-Box仕様（縦型）※2    | kg | —             | 118           | 167           | 220           | 292           |
| 全長            | サイドブラケット仕様        | mm | 794           | 933           | 1,027         | 1,130         | 1,233         |
|               | SS-Box仕様          | mm | —             | 1,019         | 1,123         | 1,232         | 1,330         |
|               | ブラケット仕様（縦型）       | mm | 924           | 1,030         | 1,172         | 1,345         | 1,388         |
|               | ST-Box仕様（縦型）※2    | mm | —             | 1,147         | 1,195         | 1,330         | 1,426         |
| 打撃数           | min <sup>-1</sup> |    | 600~1,500     | 600~1,500     | 600~1,300     | 600~1,100     | 500~1,100     |
| 所要油量          | ℓ/min             |    | 10~28         | 18~35         | 24~52         | 30~60         | 40~85         |
| 作動油圧          | MPa               |    | 10~14         | 10~14         | 12~16         | 12~16         | 12~16         |
| ロッド径 ※3       | mm                |    | 36            | 45            | 52            | 60            | 68            |
| 推奨油圧ショベル質量 ※4 | ton               |    | 0.85~1.5      | 1.35~2.5      | 1.9~3.5       | 3.0~4.5       | 4.0~5.5       |

※1 総質量は、ブレーカ本体にブラケット、ロッドを取付けた状態での値を表示しています。

※2 ST-Boxの総質量、全長はトップブラケット付きの値です。

※3 取付ロッドは使用用途に応じて先端形状が異なります。

※4 推奨油圧ショベル質量は、搭載可能な油圧ショベルの目安を質量で表しています。詳しくは油圧ショベルの機種・型式・仕様をご確認の上、お問い合わせください。



# 中・大型油圧ブレーカ Fxjシリーズ

ワンクラス上の破壊力と高耐久性とを兼ね備えた  
新世代型油圧ブレーカ

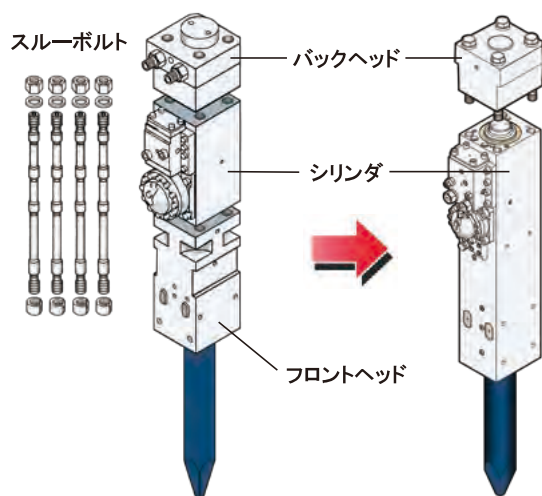


## Fxjシリーズの主な特長

中・大型油圧ブレーカに求められる性能・耐久性・整備性そして低騒音・低振動化。  
全ての性能を高い次元で結実した、ワンランク上を目指したハイパワー機です。

- ▶ 一体型高剛性シリンダによるスルーボルトレス化の実現。
- ▶ ピストンのセンタリング性を向上して安定した打撃性能を可能に。
- ▶ バックヘッドガス圧の高圧化に対応した新シールシステムの採用。
- ▶ ピストン、フロント部の耐久性向上。
- ▶ 先進のアクキュムレータレス。(Fxj95, Fxj125)

## 高剛性の一体型シリンダ



安定した打撃性能とバックヘッドガス圧の高圧化による高い破碎力に耐える高剛性のモノブロック構造。  
一体成形のため、剛性を確保しやすく負荷時のたわみを最小限に抑えることができます。

## オートグリス装置 (メーカーオプション)

オートグリス装置は、油圧ブレーカの操作ペダルを踏むたびに1回、ロッドとフロントプッシュヘグリスを給脂します。  
グリスを必要箇所へ適量給脂できるので、ブレーカ本体の不具合発生を抑え、給脂によるロスタイムをできるだけ短くすることができます。

油圧ブレーカに直接取付けるので、油圧ショベル側での配管は不要、専用のグリスカートリッジはねじ込み構造になっているので交換が容易です。



オートグリス装置

Fxj275装着時

# Hydraulic Breaker Lineup

## ■ サイドブラケット仕様



対応機種  
Fxj95, Fxj125, Fxj225

## ■ Box仕様



対応機種  
Fxj175-Fxj475

## ■ V-Box仕様



対応機種  
Fxj125-Fxj475

## ■ SS-Box仕様

NETIS 登録  
超低騒音



対応機種  
Fxj95-Fxj475

## ■ SV-Box仕様

NETIS 登録  
超低騒音



対応機種  
Fxj125-Fxj475

超低騒音油圧ブレーカの詳細は9ページ参照

| Model         |              |                   | Fxj95   | Fxj125  | Fxj175  | Fxj225  | Fxj275  | Fxj375  | Fxj475  |
|---------------|--------------|-------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 総質量 ※1        | サイドブラケット仕様   | kg                | 470     | 755     | —       | 1,635   | —       | —       | —       |
|               | Box仕様        | kg                | —       | —       | 1,005   | 1,605   | 1,705   | 2,575   | 3,320   |
|               | SS-Box仕様     | kg                | 550     | 845     | 1,030   | 1,635   | 1,748   | 2,635   | 3,410   |
|               | V-Box仕様（縦型）  | kg                | —       | 740     | 955     | 1,585   | 1,710   | 2,445   | 3,100   |
|               | SV-Box仕様（縦型） | kg                | —       | 765     | 990     | 1,630   | 1,775   | 2,520   | 3,190   |
| 全長            | サイドブラケット仕様   | mm                | 1,551   | 1,883   | —       | 2,322   | —       | —       | —       |
|               | Box仕様        | mm                | —       | 2,011   | 2,080   | 2,456   | 2,512   | 2,767   | 2,953   |
|               | SS-Box仕様     | mm                | 1,659   | 2,011   | 2,080   | 2,456   | 2,512   | 2,767   | 2,953   |
|               | V-Box仕様（縦型）  | mm                | —       | 2,218   | 2,288   | 2,739   | 2,796   | 3,155   | 3,372   |
|               | SV-Box仕様（縦型） | mm                | —       | 2,218   | 2,288   | 2,739   | 2,796   | 3,155   | 3,372   |
| 打撃数           |              | min <sup>-1</sup> | 400~800 | 400~650 | 450~600 | 350~550 | 350~550 | 300~450 | 250~350 |
| 所要油量          |              | ℓ/min             | 45~90   | 70~120  | 100~160 | 125~190 | 145~220 | 170~260 | 200~300 |
| 作動油圧          |              | MPa               | 12~15   | 16~18   | 16~18   | 16~18   | 16~18   | 16~18   | 16~18   |
| ロッド径 ※2       |              | mm                | 90      | 110     | 120     | 135     | 140     | 155     | 170     |
| 推奨油圧ショベル質量 ※3 |              | ton               | 6~9     | 9~14    | 12~20   | 19~24   | 19~30   | 25~40   | 35~55   |

※1 総質量は、ブレーカ本体にブラケット、ロッドを取付けた状態での値を表示しています。

※2 取付ロッドは使用用途に応じて先端形状が異なります。（Fxj375, Fxj475はテーパ形状）

※3 推奨油圧ショベル質量は、搭載可能な油圧ショベルの目安を質量で表しています。詳しくは油圧ショベルの機種・型式・仕様をご確認の上、お問い合わせください。



# 超大型・超低騒音型油圧ブレーカ

強力な破砕力と高い汎用性が都市土木やプラント解体にも威力を発揮！  
**NETIS**登録された超大型・超低騒音型油圧ブレーカ。

**SV-Box**  
 超低騒音油圧ブレーカ  
 スーパーサイレント

## 超低騒音型油圧ブレーカ Fxj1070 / Fxj770

圧倒的な破砕力！  
 高い耐久性！  
 オペレータの疲労を軽減する低騒音設計！

- バックヘッドガス圧アップによる打撃力の向上。
- ピストンのかじりを防止するシリンダライナー方式。
- スルーボルト改良によるメンテナンスコストの低減。
- オートグリース装置、空打ち防止装置を標準装備。

**NETIS 登録**  
 超低騒音

登録No. TH-090016-VR

| Model         |                   | Fxj770  | Fxj1070 |
|---------------|-------------------|---------|---------|
| 総質量 ※1        | kg                | 4,790   | 6,550   |
| 全長            | mm                | 3,965   | 4,633   |
| 打撃数           | min <sup>-1</sup> | 250～330 | 200～280 |
| 所要油量          | ℓ/min             | 250～340 | 280～420 |
| 作動油圧          | MPa               | 16～18   | 16～18   |
| ロッド径 ※2       | mm                | 190     | 210     |
| 推奨油圧ショベル質量 ※3 | ton               | 44～75   | 65～110  |

※1 総質量は、ブレーカ本体にブラケット、ロッドを取付けた状態での値を表示しています。

※2 取付ロッドは使用用途に応じて先端形状が異なります。

※3 推奨油圧ショベル質量は、搭載可能な油圧ショベルの目安を質量で表しています。

### ロッドの形状と用途

#### モイルポイント

一般的に使用されるロッド。  
 くさび効果も加わり対象物を破砕。

##### 用途

- コンクリート破砕
- 岩盤破砕
- 硬土床破砕
- 道路工事
- トンネル工事



(円錐または四角錐)

#### フラットロッド

比較的硬質な岩盤に使用。

##### 用途

- 砕石の2次破砕
- 解体工事
- ノロ等の剥離



(円 柱)

#### ウエッジポイント

比較的軟質な岩盤やアスファルト、  
 コンクリート破砕に。

##### 用途

- 溝掘り
- 湯口等の切断
- 法面破砕
- 岩盤の掘削
- 解体工事



(横一文字)

#### ボールポイントロッド

合金工具鋼を圧入したロッド。  
 摩耗性の高い対象物の破砕に使用。

##### 用途

- 道路工事
- 砕石の2次破砕
- 地山掘削

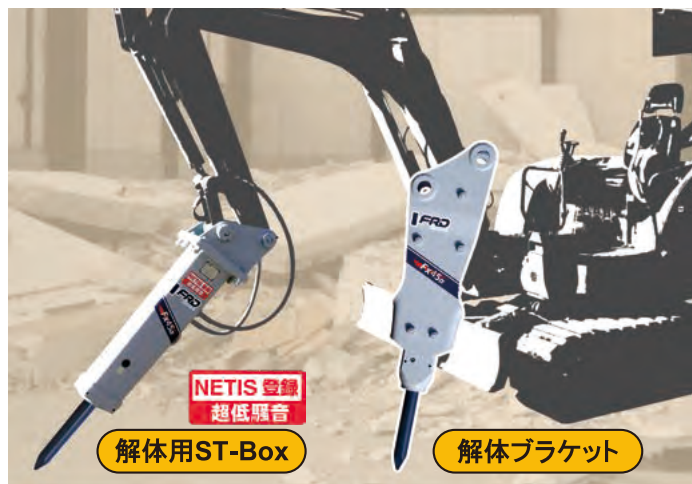


(芯入り)

# 特殊仕様油圧ブレーカ

あらゆる作業環境や個別の仕様に合わせ、特注仕様油圧ブレーカはお客様のニーズに合わせ開発・製作されています。

## 解体ブラケット仕様油圧ブレーカ



解体工事現場での使いやすさを追求した、解体ブラケット仕様油圧ブレーカ。

狭い空間でも壁打ちができる、狭所での作業に適したスリムな縦型ブラケットとしました。

ビル解体に、屋内での解体に、優れた作業性を発揮します。

### 刺し角 35° での距離（参考値）

単位:mm

| タイプ   | 標準ブラケット | 解体ブラケット |        | 解体用ST-Box |        |
|-------|---------|---------|--------|-----------|--------|
|       | 距離      | 距離      | 寸法差    | 距離        | 寸法差    |
| Fx15α | 3,485   | 2,580   | -905   | —         | —      |
| Fx25α | 4,210   | 3,165   | -1,045 | 3,225     | -985   |
| Fx35α | 4,975   | 3,805   | -1,170 | 3,880     | -1,095 |
| Fx45α | 5,585   | 4,200   | -1,385 | 4,230     | -1,355 |
| Fx55α | 6,295   | 4,515   | -1,780 | 4,570     | -1,725 |

## トンネル仕様油圧ブレーカ



トンネル現場でのブレーカ作業は、上向きや横向きでの作業が多く、油圧ブレーカにとって極めて苛酷な作業環境です。

トンネル仕様油圧ブレーカは、油圧ブレーカ本体内部に水やダストなどが混入するのを防ぐだけでなく、油圧ショベルの作動油に汚染が起きないように未然に防止します。

## 耐熱仕様油圧ブレーカ



耐熱仕様油圧ブレーカは、ブレーカ本体のシール類を耐熱仕様にした他、グラスウール巻きの耐熱ホースの装備、ロッド支持部を長尺化したロングフロントカバーの採用、ツバ付ロッドの装着など、耐熱仕様に特化し工夫を凝らされた油圧ブレーカです。

## 水中仕様油圧ブレーカ



エアコンプレッサを搭載することで油圧ブレーカ本体内部への水の浸入を防ぎ、水中での作業を可能にしています。ロッド部が水没する水中での破碎作業に使用されます。

## 特殊仕様油圧ブレーカ

### ■ 定置式油圧ブレーカ



### ■ 台車式油圧ブレーカ





# B-Pro / B-Pro Lite

## 油圧ブレーカ稼働管理・記録装置

『油圧ブレーカの稼働管理と稼働記録』に関する新しい提案です。

### 稼働管理装置(B-Pro)

オペレータ用

稼働管理装置は、油圧ブレーカの作動圧力やメンテナンス時間、連続打撃時間を光と音でお知らせします。適正なご使用を案内するだけでなく、オペレータの方が適正な運転をしていることをお知らせします。



#### ① 適正圧力

作動圧力を光でナビゲーション

ブレーカが作動しているときの圧力を、リアルタイムに判断することができます。リアルタイムに油圧ブレーカの圧力が視認できることで、適切な調整ができ早めの点検・整備などの予防処置をとることができます。



#### ② メンテナンス時間

メンテナンス時間を光でナビゲーション

油圧ブレーカの定期的なメンテナンス時間（エンジンアワーメータ）を表示します。定期的な点検・整備で常に最適な状態で使用できます。

#### ③ 連続打撃時間

連続打撃を音でナビゲーション（初期設定は30秒）

油圧ブレーカを連続で打撃すると、設定した時間にブザーが鳴り警告します。連続打撃をすると、ロッドの異常消耗や作動油温度の劣化を引き起こします。連続打撃を防止し、消耗品ライフの向上に役立ちます。



B-Pro本体は、運転席の見やすい位置に取り付けることができます。

お客様の「作業量データ」や「整備費データ」と連携することで、さまざまな分析が可能になります。

- 適正圧力で作業するよう、稼働データを元にオペレータの方に指導できます。
- 稼働率と稼働状況から、適切なメンテナンス計画を立案できます。
- リース・レンタルでは、油圧ブレーカの稼働時間を正確に管理できます。

### 事務所用

### 記録装置(B-Pro)

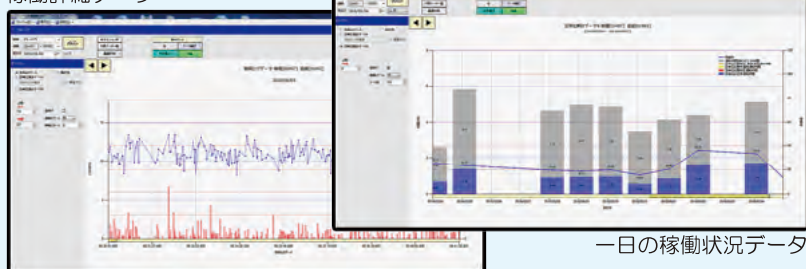
各データは事務所内のパソコンで確認・記録できます。

- ・過剰圧力の時間と回数
- ・連続打撃時間オーバーの回数
- ・油圧ブレーカの稼働時間
- ・油圧ショベルの稼働時間
- ・作動油温度

以上のデータは、稼働毎の情報を抽出した「単位抽出データ」と一日の稼働情報を集計した「日単位集計データ」の2種類としてB-Pro内に保存されます。



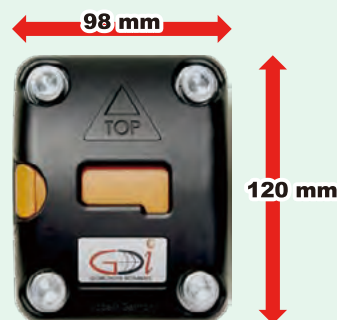
稼働詳細データ



一日の稼働状況データ

### B-Pro Lite

油圧ブレーカ単体での稼働のみを表示するシンプルなデジタルカウンタです。



油圧ブレーカに直接取り付けるので、煩雑な配線作業は不要です。

# 油圧ブレーカ整備

## 安心と信頼をお約束する**メーカー品質**の高度な技術 確かな技術に裏付けられた**メーカー整備**

適切な教育訓練を受けた社員が、油圧ブレーカのオーバーホールの他、部品の加修や塗装を自社で行います。  
確かな技術に裏付けられたメーカー整備は、

- (1) メーカー品質の工程管理と製造ノウハウを利用した効率的な治工具で安定した整備品質
- (2) メーカーだから可能な最新部品によるアップグレード整備
- (3) 分解整備データの分析により効率的な部品交換・整備・使用方法をサポート
- (4) お客様の抱えている問題や課題に対する解決策の提供

など、多くのお客様にご満足いただけるサービスを実施いたします。

油圧ブレーカの販売だけに止まらず、製品納入後の顧客サポートも強化しています。

### 優れた技術力

オーバーホールは、通常の点検作業ではできない部品単位での点検、交換を行う事で油圧ブレーカをより長く安全にご使用いただけます。  
オーバーホールには高いメンテナンス技術が必要となるため、メーカーにお願いいただくのがベストです。  
トラブルが始まってから修理に出すのではなく、「定期整備」を行う感覚でご依頼ください。  
オーバーホールを行わずに長期間使用すると思わぬ不具合が起きてしまったり、高額な修理費用が発生してしまったりします。



### 厳格な品質管理

分解記録、組立記録は、油圧ブレーカのオーバーホールや組立に際し、個々の油圧ブレーカの記録として保管されます。  
過去の点検整備の記録を辿ることができ、消耗部品の交換時期を判断することが可能です。  
整備報告書は、お客様に油圧ブレーカの状態をお伝えするため、安全と安心が伝わるよう細心の注意を払い作成されます。



### 確かな実績

数多くの整備実績が示すのは、当社の確かな技術力と高度な専門知識とに裏打ちされたブレーカ整備が、お客様にとって最善のサービスと問題の解決策を提供している証明となっています。



# 油圧圧砕機をうまく使うポイント

## ■ 始業点検は必ず行いましょう



作業を始める前に確認を。  
圧砕機を安全に使用し、故障などを未然に防ぐことができます。

## ■ グリース給脂は確実に

作業を行う前に、グリースガンを使いグリースを給脂してください。  
給脂を行うときは、グリースニップルを清掃してください。

## ■ 暖機運転を行う

始業時には、5分程度圧砕機のならし運転を行い作動油を温めてください。  
カッターのかみ合いに不具合はないか、オイルホースや配管金具より油漏れはないか、油圧シリンダにカジリや損傷はないか点検してください。

## ■ 不安定な場所での作業はしない



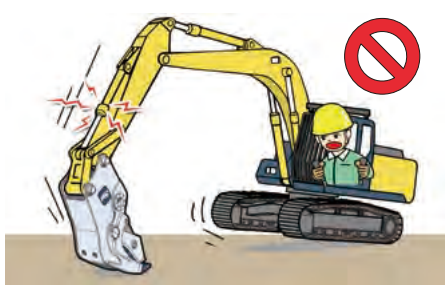
平坦で堅固な地盤の上で作業を行ってください。  
建物内では、地盤割れや倒壊の恐れのある危険区域に立入らないでください。

## ■ 旋回するときの注意



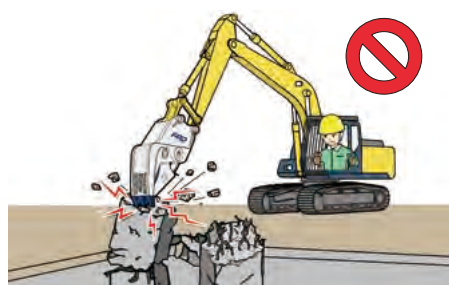
不用意な旋回は危険です。  
旋回範囲内に作業者が近づかないよう、周囲の作業者に注意を促してください。

## ■ ジャッキアップはしない



圧砕機を損傷するだけでなく、油圧ショベルのアームやブームに無理な力が加わり油圧ショベルを壊す原因にもなります。

## ■ 破碎物に打ちつけないで



圧砕機や油圧ショベルを損傷させるだけでなく、破碎物を飛散させるなど思わぬ事故を引き起こす恐れもあります。

## ■ 油圧ショベルの浮き上がりに注意



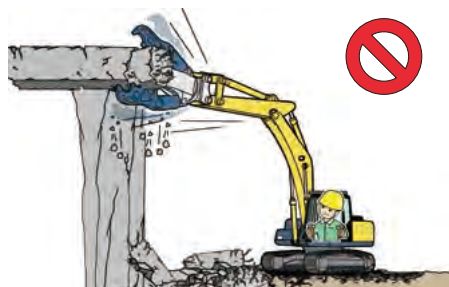
油圧ショベルを転倒させる恐れがあります。  
油圧ショベルの安全作業半径の制限と許容質量とを守って作業をしてください。

## ■ カッターで鉄筋以外の物を切らない



鉄筋以外の破碎物をカッターで噛むと、カッター刃の欠損やカッターが摩耗して鉄筋が切れなくなります。

## ■ こじり作業はしない



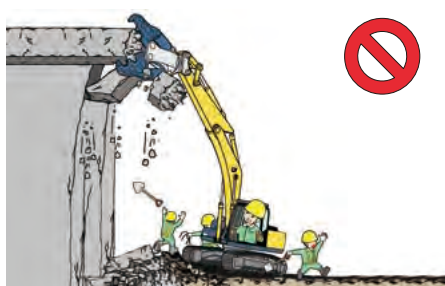
破碎物を噛んだまま、ブームやアームを動かすこじり作業は、圧砕機を損傷させ油圧ショベルを壊す原因にもなります。

## ■ 横向き作業の禁止



作業装置が履帯に対し直角方向になる状態で作業を行うと、油圧ショベルの浮き上がりや横転などの恐れがあります。

## ■ 落下物に注意



解体物が落下する付近は立入禁止にします。  
作業者が立入らないよう、立入禁止区域は十分広く確保します。

## ■ ストロークエンドでは作業をしない



油圧ショベルのシリンダに無理な力が加わり、ロッドの曲がりや抜け、リンクの折損などを引き起こす原因になります。

# 油圧ブレーカをうまく使うポイント

## ■ 始業点検は必ず行いましょう



ボルトやナット、プラグ類にゆるみや脱落はありませんか？油圧ホースから油漏れはありませんか？作業を始める前に確認を。

## ■ ブレーカモードに設定を



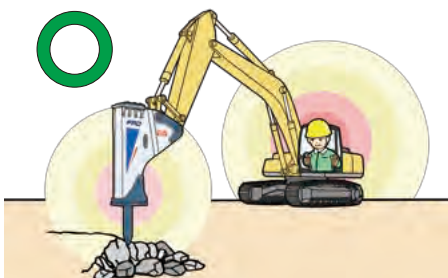
油圧ブレーカでの作業に最適な、油圧ブレーカモードに設定してください。

## ■ グリース給脂は確実に



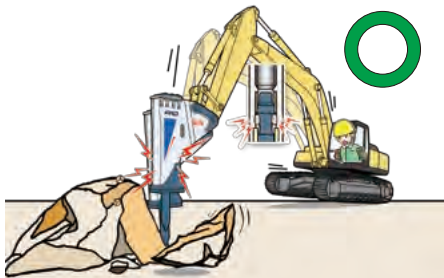
作業中は、2～3時間ごとにグリースを給脂してください。グリース給脂はロッドを押付けた状態で行います。

## ■ 暖機運転を行う



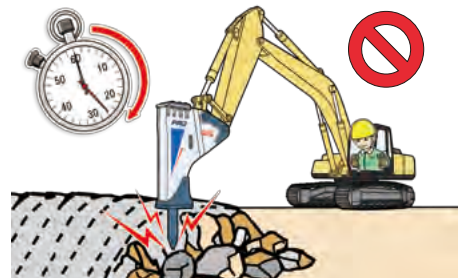
始業時には、5分程度ブレーカのならし運転を行い作動油を温めてください。いつもと違った様子はないか、確認してください。

## ■ 割れたらすぐにストップ



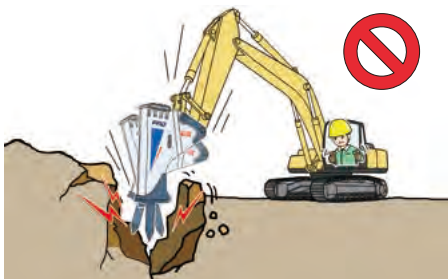
破碎したらすぐに打撃をストップします。空打ちが多すぎると、ブレーカの各部を傷めます。

## ■ 30秒以上の連続打撃はしない



連続打撃は、ロッドの異常摩耗や油温を上昇させる原因となります。割れないときは、ロッドを当てる位置を変えてください。

## ■ ロッドをこじりながら打たない



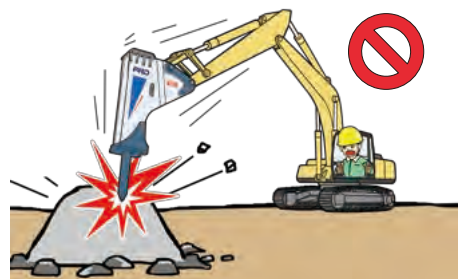
ロッドをこじりながらの破碎作業は、ロッドが折れたり油圧ショベルを壊す原因になります。

## ■ 斜め打ちはしない



斜め打ちは、ロッドのすべりによるロッドのかじりやロッドを折損させる原因になります。

## ■ 破碎物に打ちつけないで



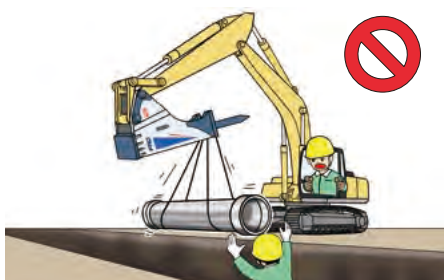
ブレーカや油圧ショベルを損傷させるだけでなく、破碎物を飛散させるなど思わぬ事故を引き起こす恐れもあります。

## ■ 水や泥の中の作業はダメ



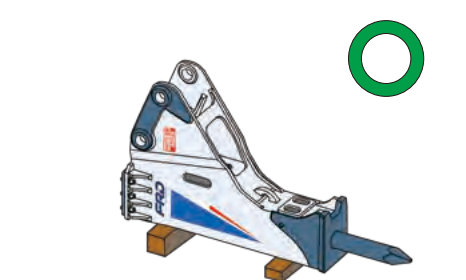
ブレーカ本体に水や泥が入り、ブレーカだけでなく油圧ショベルの重大な故障にもつながります。

## ■ クレーン作業は禁止



ブレーカでのクレーン作業は禁止されています。クレーン作業（荷の吊上げ）を行うときは、専用の機械を使用してください。

## ■ 保管時はロッド側を低く



ブレーカを保管するときは、雨水による錆からピストンやシールを保護するため、ロッド側を低くして保管します。



# 特殊品アタッチメント

## つかみ機 *White Fork*

### あらゆる解体、集積作業に抜群の威力を発揮する古河のフォーク

- バケットピン2本の交換のみでフォークが取付が可能。固定パッドは、アームに優しい特殊プラスチックを採用。
- シンプルな構造と特殊鋼の使用により軽量化と耐久性とを両立。
- 上爪、下爪、ブラケット部は高張力鋼を使用。高荷重のかかるピンは、特殊合金鋼を採用して耐久力が増大。

- 木造家屋等の解体、積込み。
- 土木現場の石材、ブロック等の積込み。
- スクラップ、鉄筋等の集荷、積込み。
- 原木、雑木林等の集荷、積込み。
- 産業廃棄物、大型塵芥等の処理。
- 重量物の集荷、積込み。



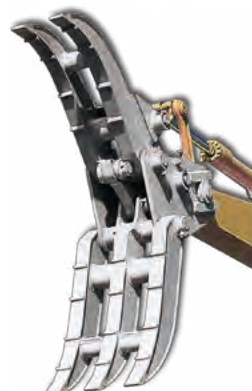
| Model        |     | FPF30B  | FPF40B  | FPF60B  | FPF120B | FPF200B |
|--------------|-----|---------|---------|---------|---------|---------|
| 質量           | Kg  | 150     | 240     | 420     | 600     | 1,030   |
| 開口幅          | mm  | 1,040   | 1,220   | 1,505   | 1,815   | 2,080   |
| 爪長さ          | mm  | 605     | 720     | 890     | 1,010   | 1,155   |
| 爪幅           | mm  | 300     | 350     | 405     | 545     | 700     |
| 全長           | mm  | 860     | 1,010   | 1,230   | 1,480   | 1,700   |
| 推奨油圧ショベル質量 ※ | ton | 2.8~3.5 | 4.0~5.0 | 6.0~9.0 | 9.0~16  | 18~25   |

※ 推奨油圧ショベル質量は、搭載可能な油圧ショベルの目安を質量で表しています。詳しくは油圧ショベルの機種・型式・仕様をご確認の上、お問い合わせください。

## *White Fork II*

### 使いやすさと省力化を追求した機械式フォーク

- ローラ付ピンの採用により、油圧ショベルのリンクを外さずに着脱可能。
- つかみ力、開閉スピードを大幅にアップさせた新リンク機構。
- シンプルな構造と特殊鋼の使用により軽量化と耐久性とを両立。
- フォークを装着したまま折りたたむので、ピンを取り外さずバケット並みの輸送姿勢が可能。



| Model        |     | FPF03-2 | FPF07-2 | FPF15-2 | FPF30-2 | FPF40-2 | FPF60-2 | FPF120-2 | FPF200-2 |
|--------------|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|----------|
| 質量           | Kg  | 20      | 60      | 65      | 145     | 220     | 390     | 510      | 900      |
| 開口幅          | mm  | 560     | 775     | 775     | 1,040   | 1,220   | 1,505   | 1,815    | 2,080    |
| 爪長さ          | mm  | 345     | 470     | 470     | 605     | 720     | 890     | 1,010    | 1,155    |
| 爪幅           | mm  | 190     | 240     | 240     | 300     | 350     | 405     | 545      | 700      |
| 全長           | mm  | 505     | 705     | 760     | 975     | 1,140   | 1,410   | 1,645    | 1,880    |
| 推奨油圧ショベル質量 ※ | ton | 0.8~1.0 | 1.0~1.5 | 1.5~2.5 | 2.8~3.5 | 4.0~5.0 | 6.0~9.0 | 9.0~16   | 18~25    |

※ 推奨油圧ショベル質量は、搭載可能な油圧ショベルの目安を質量で表しています。詳しくは油圧ショベルの機種・型式・仕様をご確認の上、お問い合わせください。

## 油圧式 *White Fork*

### より早く、よりパワフルに、油圧式フォーク

- つかみ力、開閉スピードを大幅にアップ。
- シンプルな構造と特殊鋼の使用により軽量化と耐久性とを両立。
- 上爪、下爪、ブラケット部は高張力鋼を使用。



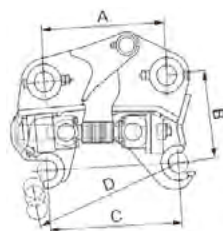
| Model        |     | FGF30 | FGF40 | FGF60 | FGF120 | FGF200 | FGF300 |
|--------------|-----|-------|-------|-------|--------|--------|--------|
| 質量           | Kg  | 160   | 250   | 420   | 550    | 910    | 1,745  |
| 開口幅          | mm  | 1,040 | 1,220 | 1,505 | 1,815  | 2,080  | 2,460  |
| 爪長さ          | mm  | 605   | 720   | 890   | 1,010  | 1,155  | 1,365  |
| 爪幅           | mm  | 25    | 28    | 50    | 85     | 100    | 120    |
| 全長           | mm  | 1,026 | 1,235 | 1,500 | 1,620  | 1,925  | 2,315  |
| 上爪幅          | mm  | 170   | 195   | 238   | 315    | 368    | 440    |
| 下爪幅          | mm  | 300   | 350   | 405   | 545    | 700    | 800    |
| 推奨油圧ショベル質量 ※ | ton | 3     | 4     | 6     | 12     | 20     | 30     |

※ 推奨油圧ショベル質量は、搭載可能な油圧ショベルの目安を質量で表しています。詳しくは油圧ショベルの機種・型式・仕様をご確認の上、お問い合わせください。

## アタッチメント交換カプラ *Fロック*

### 機械式

- アタッチメント側の改造が不要。
- 調整ボルトのセフティロック機構で作業の安全を確保。
- 2分割構成と高張力鋼板の採用で軽量化と高耐久性を実現。

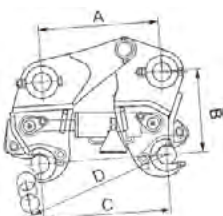


| Model        |              |     | FLM10   | FLM20   | FLM30   | FLM40   | FLM70   | FLM100  | FLM150  |
|--------------|--------------|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 寸法           | A            | mm  | 187~209 | 247~277 | 310~343 | 408~458 | 483~541 | 488~554 | 562~630 |
|              | B            | mm  | 180     | 210     | 255     | 287     | 350     | 396     | 436     |
|              | C（ピン間寸法）     | mm  | 140~250 | 180~330 | 225~390 | 311~540 | 368~570 | 402~625 | 457~696 |
|              | D（取付可能ピン間寸法） | mm  | 167~250 | 215~330 | 261~390 | 356~540 | 426~570 | 464~625 | 528~696 |
| 質量（ピン付）      |              | Kg  | 35      | 65      | 95      | 180     | 340     | 530     | 720     |
| 推奨油圧ショベル質量 ※ |              | ton | 3       | 4       | 6       | 12      | 20      | 30      | 40      |

※ 推奨油圧ショベル質量は、搭載可能な油圧ショベルの目安を質量で表しています。詳しくは油圧ショベルの機種・型式・仕様をご確認の上、お問い合わせください。

### 油圧式

- アタッチメント側の改造が不要。
- 運転席からの簡単操作でアタッチメントの取付けが可能。
- 三重の安全機構により作業の安全を確保。
- 2分割構成と高張力鋼板の採用で軽量化と高耐久性を実現。



| Model        |              |     | FLH30   | FLH40   | FLH70   | FLH100  | FLH150  |
|--------------|--------------|-----|---------|---------|---------|---------|---------|
| 寸法           | A            | mm  | 315~339 | 392~432 | 463~522 | 487~564 | 563~630 |
|              | B            | mm  | 255     | 285     | 351     | 411     | 455     |
|              | C（ピン間寸法）     | mm  | 247～364 | 324～500 | 377～605 | 402～673 | 457～696 |
|              | D（取付可能ピン間寸法） | mm  | 288～364 | 370～500 | 442～605 | 464～673 | 530～696 |
| 質量（ピン付）      |              | Kg  | 105     | 195     | 330     | 525     | 740     |
| 推奨油圧ショベル質量 ※ |              | ton | 6       | 12      | 20      | 30      | 40      |

※ 推奨油圧ショベル質量は、搭載可能な油圧ショベルの目安を質量で表しています。詳しくは油圧ショベルの機種・型式・仕様をご確認の上、お問い合わせください。



# 安全にお使いいただくために

## 改正「労働安全衛生規則」について

平成25年7月1日から、鉄骨切断機等も規制対象となる改正「労働安全衛生規則」が施行されています。労働安全衛生法及び関係政省令等により、解体用機械については、①から⑦について次の措置が必要です。

- ① 機械等貸与者（リース業者）は、貸し出すに際しあらかじめ、点検、整備を実施（労働安全衛生法33条）
- ② 厚生労働大臣が定める構造規格を具備しないと、譲渡、貸与等を禁止（労働安全衛生法42条）
- ③ 定期自主検査（1年以内、1月以内ごと）を実施（労働安全衛生法45条第1項）
- ④ 1年以内ごとに行う定期自主検査は一定の資格者が実施（特定自主検査、労働安全衛生法45条第2項）
- ⑤ 3トン以上の機体重量の機械の運転の業務は、技能講習の修了者以外は禁止（労働安全衛生法61条）
- ⑥ 3トン未満の機体重量の機械の運転の業務に就かせるときは特別の教育を実施（労働安全衛生法59条第3項）
- ⑦ その他使用上の規制の履行（労働安全衛生規則第2編第2章第1節）。

\* 改正「労働安全衛生規則」の詳細については、厚生労働省のホームページを参照願います。

## 特定自主検査について

解体用機械は、労働安全衛生法（施行令）で定期自主検査（年次・月次など）を行うよう明記されています。事業者は、1年以内ごとに1回、定期に検査業者又は一定の有資格者による自主検査を実施しなければなりません。この定期自主検査のことを「特定自主検査」といいます。

## 運転資格について

平成25年7月1日から、車両系建設機械（解体用）運転技能講習並びに小型車両系建設機械（解体用）運転の業務に係る特別教育は、ブレーカを対象としたものから、ブレーカ及び鉄骨切断機等（鉄骨切断機、コンクリート圧砕機、解体用つかみ機）の4機種を対象としたものになりました。

### ■ 鉄骨切断機等（鉄骨切断機、コンクリート圧砕機、解体用つかみ機）

- ▶ 3トン以上の鉄骨切断機等（鉄骨切断機、コンクリート圧砕機、解体用つかみ機）の運転には、指定教習機関の行う「車両系建設機械（解体用）運転技能講習」「車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削）運転技能講習」両方の運転資格が必要です。
- ▶ 機体質量3トン未満の鉄骨切断機等（鉄骨切断機、コンクリート圧砕機、解体用つかみ機）の運転は、小型車両系建設機械（解体用）、小型車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削）の運転特別教育修了者に限られます。

### ● マグネット付小割圧砕機

マグネット付小割圧砕機を装着した油圧ショベルの運転は、車両系建設機械運転技能講習（解体用）修了者であることに加え、小型移動式クレーン運転技能講習の修了者であることを推奨します。

### ■ 油圧ブレーカ

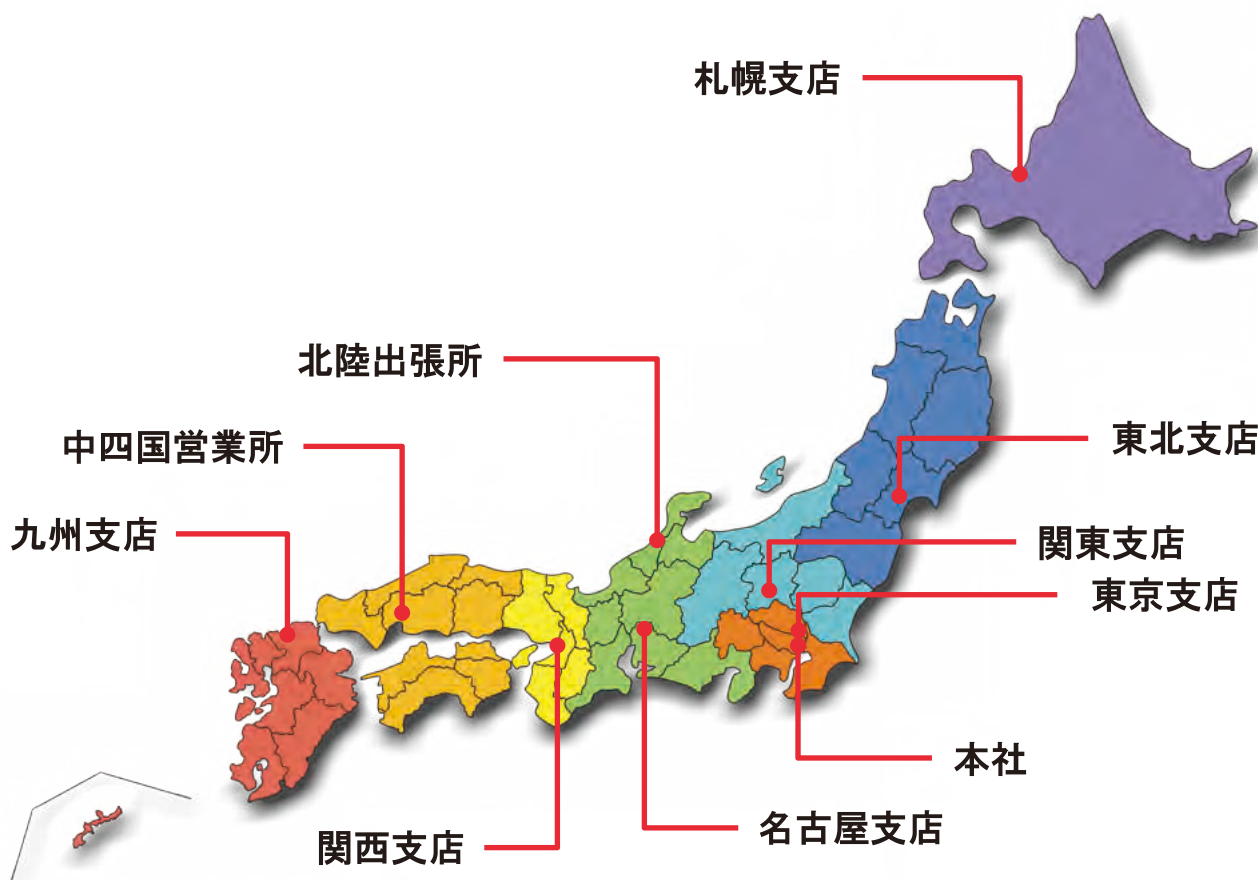
- ▶ 3トン以上の油圧ブレーカの運転には、指定教習機関の行う「車両系建設機械（解体用）運転技能講習」「車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削）運転技能講習」両方の運転資格が必要です。
- ▶ 機体質量3トン未満の油圧ブレーカの運転は、小型車両系建設機械（解体用）、小型車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削）の運転特別教育修了者に限られます。

## 安全に関するご注意

- ご使用されるときは「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
- 故障や事故を防ぐため、機械の定期的な点検を必ず行ってください。

# 国内営業拠点

時代の先駆者としての確かな技術力に万全のサポート体制。  
古河ロックドリルは、お客様に安心と満足、そして信頼とをお届けします。



△ 古河機械金属グループ  
**FRD** 古河ロックドリル株式会社  
FURUKAWA

URL : <http://www.furukawarockdrill.co.jp>

|        |           |                     |                   |                   |
|--------|-----------|---------------------|-------------------|-------------------|
| 本社     | 〒103-0027 | 東京都中央区日本橋一丁目5番3号    | TEL: 03-3231-6961 | FAX: 03-3231-6963 |
| 札幌支店   | 〒007-0882 | 札幌市東区北丘珠2条2丁目630番地  | TEL: 011-786-1800 | FAX: 011-786-1801 |
| 東北支店   | 〒981-1224 | 宮城県名取市増田字柳田318番1    | TEL: 022-384-1301 | FAX: 022-384-3342 |
| 関東支店   | 〒370-0861 | 群馬県高崎市八千代町2丁目1番2号   | TEL: 027-326-9611 | FAX: 027-326-1693 |
| 東京支店   | 〒332-0004 | 埼玉県川口市領家3丁目8-11     | TEL: 048-227-4560 | FAX: 048-227-4562 |
| 名古屋支店  | 〒485-0059 | 愛知県小牧市小木東1丁目79番地    | TEL: 0568-76-7755 | FAX: 0568-71-0717 |
| 北陸出張所  | 〒920-0211 | 石川県金沢市湊2丁目11番1      | TEL: 076-238-4688 | FAX: 076-238-6115 |
| 関西支店   | 〒555-0043 | 大阪市西淀川区大野3丁目7番196号  | TEL: 06-6475-8251 | FAX: 06-6475-8292 |
| 中四国営業所 | 〒731-0103 | 広島県広島市安佐南区緑井2丁目9-31 | TEL: 082-962-3322 | FAX: 082-962-3325 |
| 九州支店   | 〒811-2413 | 福岡県粕屋郡篠栗町尾仲568      | TEL: 092-948-1888 | FAX: 092-948-1893 |

本カタログの掲載写真および装備は、お届けします製品と異なる場合があります。また仕様は予告なく変更することがあります。

FRD-Netでは、FRD製品のパーツリストを公開しています。  
部品データは毎日更新していますので、常に最新の部品情報を提供することができます。  
FRD-Netは古河ロックドリルのホームページよりアクセスできます。  
右のQRコードを読み取りください。  
古河ロックドリルのホームページへアクセスできます。



お問合せは

アタッチメント総合-J1911-F5